

多くのお客さまから「おかげさまで」と言われる存在に

ここ10年ほど、ヤオコーは「日本一元気」なスーパー・マーケット企業と言われ続けています。スーパー・マーケットは、労働集約型の産業ですから、ヤオコーが日本一元気なのは、アルバイトさんやパートナー(パート)さんを含めて、社員が日本一元気に働いてくれているからです。そして社員のその元気さを引き出したり支えたりしているものが、大きく2つあると私は考えています。その第一は、志の高い企業理念を経営のバックボーンとして大切にし続けていくこと。第二は、「豊かで楽しい食生活提案型スーパー・マーケット」を商いのコンセプトに定めて、その充実、進化に努力し続けていることです。ヤオコーは、「ブレない」とよく言われますが、「企業理念」と「商い」にブレがないからだと思います。

当社の明文化された基本理念は、「生活者の日常の消費生活をより豊かにすることによって地域文化の向上・発展に寄与する」というものです。売れればよいとか、儲かればよいのではなく、私達の働きが、地域の皆様の食を中心とした日常生活の楽しさや豊かさに役立つこと。多くの方々に、私達のお店の側で暮らす喜びを感じていただくこと。そのことが、当社の存在意義であり目的です。この「目的」を豊かで楽しい食生活提案型スーパー・マーケットづくりによって実現したいと考えています。

多くの人々にとって、食生活の楽しさや豊かさは、生きる幸せのベースになっているはずです。そして、スーパー・マーケットの商いのレベルが、その食生活のレベルを決めてしまうのですから、私達の役割は重要ですし、働き甲斐もあります。多くのお客さまから、「おかげさまで」と感謝される私達になりたいと、日々努力を重ねています。

代表取締役会長

川野幸夫